

ひがしかたけんぶんろく 東方見聞録



学校だより
小林市立東方小学校
平成30年2月号
☎ 23-3513

私には、僕には、誰にもゆずれない「夢」がある。

平昌オリンピックが開催され、10代の若い世代の素晴らしい活躍がありました。けがにも負けず、自分の力を精一杯出し切ろうとしていました。失敗をしても、最後まであきらめず戦う姿がありました。たとえメダルに届かなくても、自分の力をすべて出し切った清々しい表情がありました。日本には、世界には、夢や目標をもってチャレンジし続ける人たちが大勢います。

東方小の5年生も考えました。自分を見つめてみました。これからの過ごし方、目標、将来の夢について。2月2日、「立志の集い」を行いました。

時盛 花楓

かん者さんから
信らいされる
かんご士に
なりたい



白々澤 理心

たくさんの動物を
救える
じゅう医師に
なりたい



鷓野 美桜

どんな状況でも
あきらめず
命を助けられる
救命士に
なりたい



水流 叶羽

おいしいケーキを
作るパティシエ
か
心に残る絵をかく
画家に
なりたい



中ノ神 和美

みんなを
魅了するような服を
デザインする
ファッションデザイナーに
なりたい



大牟田 和佳那

どんな病気の
動物でも
助けられる
じゅう医師に
なりたい



下菌 琉生

ホームランを
たくさん打てる
プロ野球選手に
なりたい



斉藤 夢

今までにない味の
パイやケーキを作る
パティシエに
なりたい



吉ノ菌 怜

野球少年たちに
目標にされる
プロ野球選手に
なりたい



榎窪 航太郎

陸上をしている
人たちに
尊敬される
陸上選手に
なりたい



内木場 昊輝

動物の
生態に詳しい
飼育員に
なりたい



木場 ころろ

みんなに
信用される
保育士に
なりたい



森田 虎太郎

いい牛を
たくさん育てる
立派な牛飼いに
なりたい



齊藤 陸叶

炎におびえず
勇かんに
立ち向かう
消防士に
なりたい



森田 夕葉

みんなに
たよってもらえる
保育士に
なりたい



木場 彩音

優しくて
思いやりのある
介護士に
なりたい



一人一人素晴らしい発表でした。みなさんの将来を楽しみにしています。ずっと応援しています。

【3月の主な行事】

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1日(木) 全校朝会 | 14日(水) 卒業式練習 |
| 2日(金) お別れ遠足 | 15日(木) 卒業式予行 |
| 6日(火) 誕生月交流給食 | 20日(火) 卒業式練習 |
| 7日(水) 地区児童会 集団下校 | 21日(水) 春分の日 |
| 8日(木) 卒業式練習 | 22日(木) 卒業式前日準備 |
| 9日(金) よんみろ会 | 23日(金) 第71回 卒業式 |
| 13日(火) 6年生を送る会 | 26日(月) 修了式 |

学校の活動より

「やさしさ広がる東方」～福祉体験活動～

2月13日、小林市社会福祉協議会から2名の方に来ていただき、3年生が総合的な学習の時間「やさしさ広がる東方」という単元で、高齢者や視覚障害者の体験を行いました。日常生活の中で、思いもよらないところで大変な思いをしていることを身をもって実感できたようです。これらの体験を通して、もっともっと「やさしさ広がる東方」になることを期待しています。



MRT ラジオ「私たちの作文」学校賞受賞

本年度は、作文をたくさん書いて、いろいろなところで発表し、たくさんの賞をいただくことができた東方小の子供たちです。夏休みの作品募集だけでなく、普段から日記や作文、俳句や詩に挑戦し、宮崎日日新聞の窓の欄やこども新聞、MRTラジオ「私たちの作文」などで、たくさん紹介されました。子供たちの表現力（特に文章を書く力）もずいぶん伸びた1年だったと思います。その成果の一つとして、MRTより「私たちの作文」学校賞をいただきました。子供たちの力が認められたんだなあ、と職員一同とてもうれしく思ったところです。

なお、MRTラジオ「私たちの作文」で、放送された東方小の子供たちの作文は、「MRT宮崎放送私たちの作文-miten」のホームページで聞くことができます。ぜひ聞いてみてください。（「私たちの作文」は、毎日夕方4時50分から放送されています。）



地域の方から

「竹とんぼ」の寄贈 100本!!

先日、東方にお住いの「下村健一さん」より、竹とんぼ100本を学校に寄贈していただきました。一つ一つ手作りで、とても丁寧に仕上がっている心こもった「竹とんぼ」です。100本もあるので、全員が一度に遊ぶことができます。

竹で作った昔ながらの遊び道具を手にして遊ぶことが今の時代はずいぶん少なくなりました。子供たちにとってとても貴重な遊び道具です。さっそく、5年生がお別れ遠足で、「竹とんぼ」を使った遊びを計画中です。

大事に使って、みんなで楽しく遊び、上手に飛ばすことができるようになります。たくさんの「竹とんぼ」をありがとうございました。

